

2020年4月16日発行

事務所 武石地域自治センター内
TEL:0268-85-3667
<http://www.s-takeshi.jp>
印刷 中澤印刷株式会社



担任の上原先生の指揮で「旅立ちの日に」の美しいハーモニーを響かせる卒業生

希望の 風に乗る

3月18日、武石小学校の卒業式が挙行されました。中学校の制服に身を包んだ21名の6年生は、なんだか急に大きくなったように見受けられます。

新型コロナウイルスの流行による国の要請を受け学校は3月2日から臨時休業となっており、卒業生と保護者、教職員だけの式となってしまいました。

全員がマスクを着用、式典も簡略化・時間短縮され、卒業証書も代表1名だけに授与、在校生の呼びかけや来賓祝辞も省略されました。記念の卒業写真の撮影もこの日は行われませんでした。

学校ではせめてもの心を籠めて、先生方による「さくら(森山直太郎)」の合唱と、呼びかけの代わ



卒業証書授与は代表1名だけ

りに在校生のメッセージを校内に張り出し、お祝いの気持ちを伝えていました。

異例づくめの卒業式でしたが、子供たちにとっては大変に思い出に残る卒業式となったことでしょう。

武石地域の課題は「移動手段の確保」がトップ

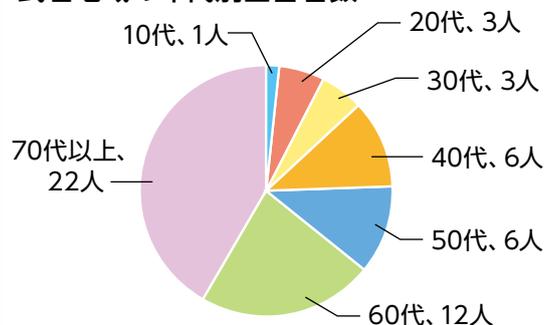
第二次上田市総合計画 住民アンケートから

市が昨年7月に行った、今後の市政運営の参考とするため市民アンケート結果が公表されました。アンケートは無作為抽出で、市全体で1914人、武石地域からは53人が回答しました。

質問項目は多岐にわたっていますが、本稿では「武石の住みやすさ」に関係する項目を抽出し概要をお伝えします。

問9の「今後暮らしていく上で不安に思うこと」については、約7割の人が「移動手段の確保」と回答しており、武石地域の大きな課題といえます。

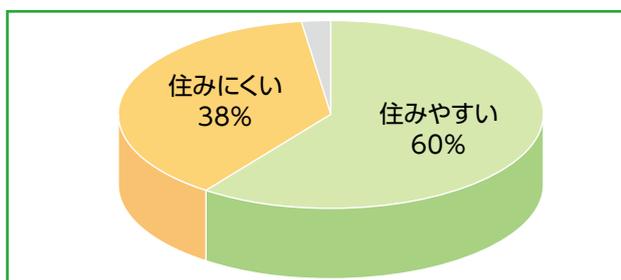
武石地域の年代別回答者数



問1

●上田市は住みやすいまちですか？

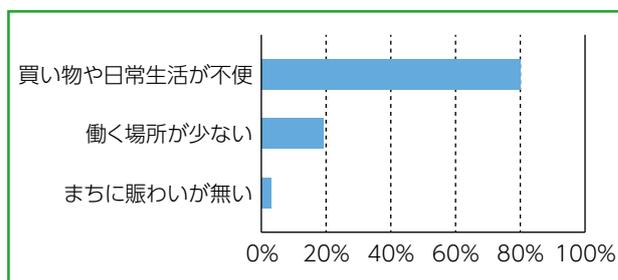
全市では、80%が「住みやすい」と回答していますが、武石地域では「住みやすい」の回答は60%で市内で最低となっています。逆に「住みにくい」は38%でした。



問3

●住みにくいと感じる人はどんな理由ですか？

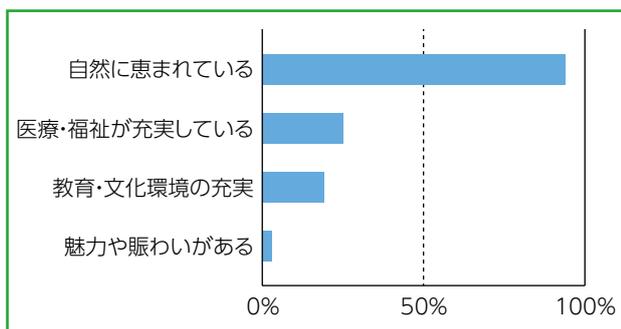
80%の人が「買い物や日常生活が不便」と回答、「働く場所が少ない」35%、「まちに賑わいが無い」30%などです。



問2

●住みやすいと感じる人はどんな理由ですか？

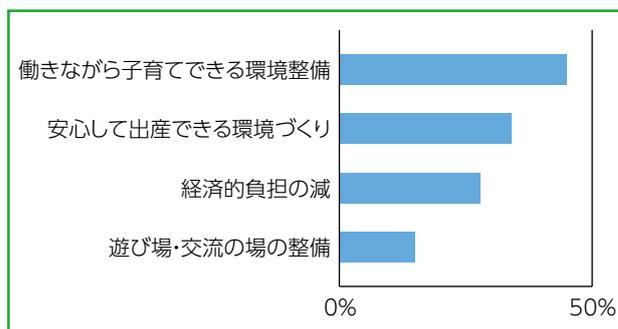
「教育・文化環境が充実している」は前回(5年前)の4%が19%にと大幅に増えました。また、「医療・福祉が充実している」と感じている人は、市の平均9%より高い25%となっています。逆に「まちに魅力や賑わいがある」は前回の13%が今回は3%に大きく減っています。



問6

●子育て支援について望むことは？

「働きながら子育てできる環境整備」45%、「安心して出産できる環境づくり」34%、「経済的負担の減」28%、「遊び場・交流の場の整備」15%などとなっています。



問 8

●これからの先進技術を活用してほしい分野は？

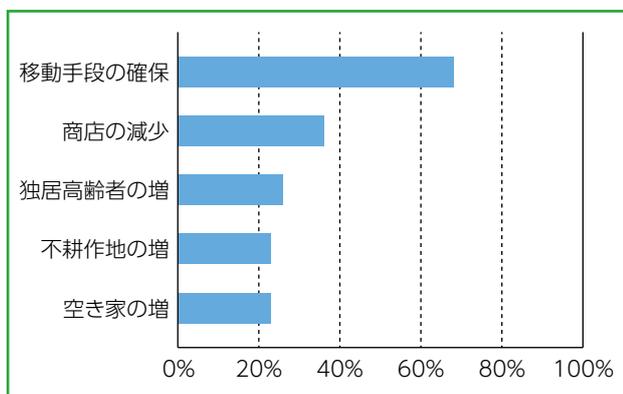
「遠隔医療・健康管理」66%、「災害・防災」51%、「自動運転など交通対策」38%、「農林業の効率化」47%となっています。

問 9-1

●今後地域で暮らしていく上で不安に感じることは？

「移動手段の確保」68%、「商店の減少」36%などの不安が多く、それぞれ市の平均より20%及び10%高くなっています。

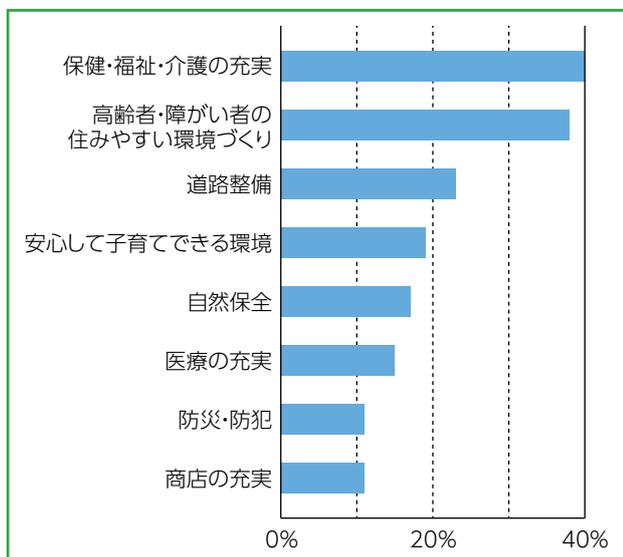
「独居高齢者の増」26%、「空き家の増」23%、「不耕作地の増」23%も高い数値です。



問 9-2

●将来どんな地域になればいいと思いますか？

「保健・福祉・介護の充実」40%、「高齢者・障がい者の住みやすい環境づくり」38%など福祉の充実への希望が高くなっています。



地域防災について学ぶ

<地域づくり講演会>

1月31日、上田市文化会館において市のまちづくり講演会が開催され、本会からも委員など10人が参加しました。今年は地域の防災がテーマで、協働プラットフォーム理事の増田和順氏が次のような内容で講演しました。

災害時、市町村役所や学校などが避難所として指定されるのは、戦国時代の城郭などがその後神社やお寺になり、明治になってからは市町村の庁舎や学校になったところが多く、高台で災害などに強い場所だったためである。しかし、江戸時代以降できた神社やお寺は必ずしもそうした場所に作られているわけではない。特に昭和の経済成長期以後は、公共施設の立地が災害への配慮はあまりされていないことがある。市のハザードマップも「作って配って終わり」というところが多い。避難場所や経路なども、昔からの言い伝えなども考えて、検討しておく必要があるのではないかな。

災害時の地域コミュニティについても、今もう一度よく考える必要がある。阪神大震災の時、救出された人の75%は消防や自衛隊でなく、家族や近所の人によってであった。中越地震の際の山古志村では、地域の実情を知っている消防団員が孤立している高齢者を全員避難させ、犠牲者を出さなかった。災害時は、避難所の運営も市役所の職員では数が足りないため、地域住民が運営することに法の上でもなっておりコミュニティは重要だ。逆に、東日本大震災では、仮設住宅への入所をくじ引きでしたことにより隣近所がバラバラになり、高齢者の孤独死、うつ病、地域芸能の消失などの問題が起きた。災害を乗り越えるためには、「地域」は大事な要素である。



地球温暖化により今後災害が頻発することが警告されており、私たちが地域の言い伝えや住民のつながりといったことから災害への対応を考えておくことが必要といえます。

熊沢峠の魅力

熊沢峠は、古くから武石と内村(上田市西内)を結ぶ峠として、特に霊泉寺温泉へ行くときに利用され、武石小学校の遠足も行われてきました。

武石未来つながるプロジェクト(代表清住淳也さん)ではこの古道を復活させようと、昨年からの市のわがまち魅力アップ応援事業を活用しながら整備を進め、本会のふれあい交流部会でもこの事業を応援しています。今回はこの峠道を紹介したいと思います。



熊沢の道

出発点は、下小寺尾一心神社から100mほど下、「熊沢古道」と刻まれた石の道標があります。ここから熊沢に入ります。獣害対策柵の入り口をしっかりと締め少し進むと

右から林道が上がってきますが、沢沿いに登山道がありますのでこっちを行きましょう。登り始めて1時間ほどで沢の終点。ここに「右山みち 左れいせんじ」と刻まれた馬頭観音があります。



道案内の馬頭観音

なお、昨年の台風19号により、沢筋のコースは崩落等により迂回が必要な箇所がありますので注意しましょう。

ここからは、杉、雑木林の中をジグザグに登ります。5月初めならヒトリシズカやニリンソウが見られます。途中には炭焼き窯跡があります。

登り始めて1時間半ほどで峠の頂上に到着。樹



炭焼き窯跡

林の中で、眺望はよくありませんが、このあたりは、山つつじの株が多く、5月中旬からは咲き誇ることでしょう。

内村側の下り始めは、尾根筋ですが、しばらくして林道に出ます。途中に小さな池もあります。霊泉寺側の獣害柵を出ると市道ですので、これを1km、20分ほど登ると、霊泉寺温泉に到着です。街の中ほどに共同浴場(200円)がありますので、汗を流し疲れも癒せます。下りも1時間30分、あわせて3時間ほどの楽しいトレッキングです。



ニリンソウ



ヒトリシズカ



霊泉寺川 稚児淵の名勝

本会ふれあい交流部会では、6月13日(土)に、このコースのトレッキングイベントを計画しています。ご参加ください。

【問い合わせ】 本会事務局 TEL 85-3667

コスプレイヤー集合

2月23日、24日の連休、武石ともしび博物館において、「COS-CAMP武石」が開催されました。このイベントは、昨年9月まで地域おこし協力隊員として武石自治センターに籍を置いた前田由紀さんが、個人事業主としては初めて企画実施したものです。地域おこし協力隊時代から通じて武石地域では7回目、ともしび博物館で行うのは5回目となります。「既存の観光拠点を利用したコスプレ+αの撮影会」を主眼に、雲溪荘など武石地



ポーズをとるコスプレイヤーとカメラマン

域での宿泊や食事などの経済効果も図りたい狙いもあります。

両日で50人を超える人が県内各地、愛知県、神奈川県などから参加しました。コスプレをする皆さんは、こうした撮影会などを通じて、変身願望を満たしたり、同じ趣味の皆さんとの交流を行うなどしています。アニメやゲームなどの思い入れのあるキャラクターに変身し、写真撮影を行いSNSで発信していました。

長野市から来た女性は、「武石が好きでよく来てます。今日はゲームのキャラクターのコスプレです。あちこちのイベントなどに参加して、写真をツイッターで発信しています。日本庭園で撮影できるのはめったにないので楽しいです」と話していました。



武石地区の環境美化に役立てていただきたいと、前田さんから参加料の一部33,488円を住みよい武石をつくる会にご寄付いただきました。

お知らせコーナー

●余里一里花桃の里「花桃祭り」

4月下旬～5月上旬

第1回花桃の里写真コンテストの作品募集

(入賞者には雲溪荘宿泊券など豪華賞品)

応募要領は、花桃の里チラシ、

又は下記公式ウェブサイトを参照ください。

<https://takeshikyoryokuta.wixsite.com/hanamomofoto>

花桃の手入れ・環境整備費用に

充てるため駐車場が

有料(500円)となります。



本会主催イベント

- 熊沢峠を歩こうトレッキング 6月13日(土)
- たけし新緑巡りウォーキング 6月14日(日)
問・申込み 本会事務局 (TEL 85-3667)

- 市ノ瀬のこいのぼり 5月 上武石市ノ瀬
- ともしびの里ソフトバレーフェスティバル
5月31日(日)
- 分館親善マレットゴルフ大会 6月14日(日)



新型コロナウイルスの緊急事態宣言が出ています。各イベント・行事について、エリアトーク等の主催団体からの情報にご注意ください。

武石を盛り上げる
人々グループ紹介

武石の人々 団体



直火焙煎コーヒーの店「まめ家」

芝野 泰彦さん

余里「一里花桃の里」のほぼ中間あたり、余里区公民館から約200m下った所に「まめ家」さんがあります。築150年の古民家を改装したお店で、入口横の「まめ家」と染め抜いた長のれんが表の道からもよく見えます。

店内に入ると、古い家具を再利用して作ったというカウンターに、コーヒー豆のメニューや焼き菓子、農産品等が並びます。奥には、天井が高い客間、薪ストーブが置かれた板の間など8畳間が4部屋あり、古い歴史や居心地のよい温もりを感じさせてくれます。天気の良い日には、南側の縁側に座って外の景色を見ながらコーヒーを楽しむ事も出来ます。



▲レトロな雰囲気の新ストーブ

芝野さんは、「山に囲まれた畑付きの家で田舎暮らしをしたい」と2年間物件を探し、7年前にたまたま売りに出していた現在の古民家と出会い、購入を決めたとの事です。以来、ご夫婦で毎週末に埼玉から余里に通い、こつこつと家の中や周りを整備、改装をして来ました。「大工仕事とかDIYは全くの素人」と話す芝野さん、最初の頃は何をすることも



▲心地良い温もりを感じるカウンター席



▲ドリンクメニューと「まめ家」入口カウンターコーナー

時間がかかったそうですが、「ああしたい、こうしたいと二人で話し合いながら家の中を改装して行くのがとても楽しかった」と奥様が話していました。「屋根裏の梁や木組みが気に入っているので、皆さんにも見てもらえるように、二階をきれいにしたい」と、家の改装作業はまだ続きそうです。

まめ家を始めたのは、「花咲じいさんクラブ」から「花桃祭り期間中に何か売るのはないか?」と出店依頼があったのがきっかけとの事です。以前から自分でコーヒー豆を焙煎して飲むことが趣味だった芝野さん、「直火焙煎のコーヒー豆なら売れる」と家でコーヒー豆の販売を始めました。さらに、お客さんに自慢の豆でコーヒーを飲んでもらおうと、家の縁側や部屋の改装を進めて座席を作り、コーヒーや焼き菓子などのメニューを増やしてきました。新鮮なコーヒー豆を直火焙煎して、煎りたてを提供するのが芝野さんのこだわりです。

2018年の秋には移住し、はれて余里の住民となって2年目、「この里と家がとても気に入っている。毎日が楽しくて仕方がない」「花咲じいさんクラブや自治会の活動を通して、魅力ある武石の発信や活動のお手伝いが出来ればと思います」と芝野さんから笑顔がこぼれました。花桃の里を訪れた際は、まめ家に寄ってみてはいかがでしょうか。

直火焙煎コーヒーの店「まめ家」

- 不定期営業
(土曜日/午後、日曜日/午前・午後 開店)
開店日は、店の入口通路に掲示しているカレンダーで確認をお願いします。
- 花桃の祭り期間中は開店します。
- twitterで情報発信中
まめ家 @yvBNIT0afOa2oTK